

日本細胞性粘菌学会第8回例会 山口大会 プログラム

2018年10月20日・21日
山口大学 吉田キャンパス大学会館

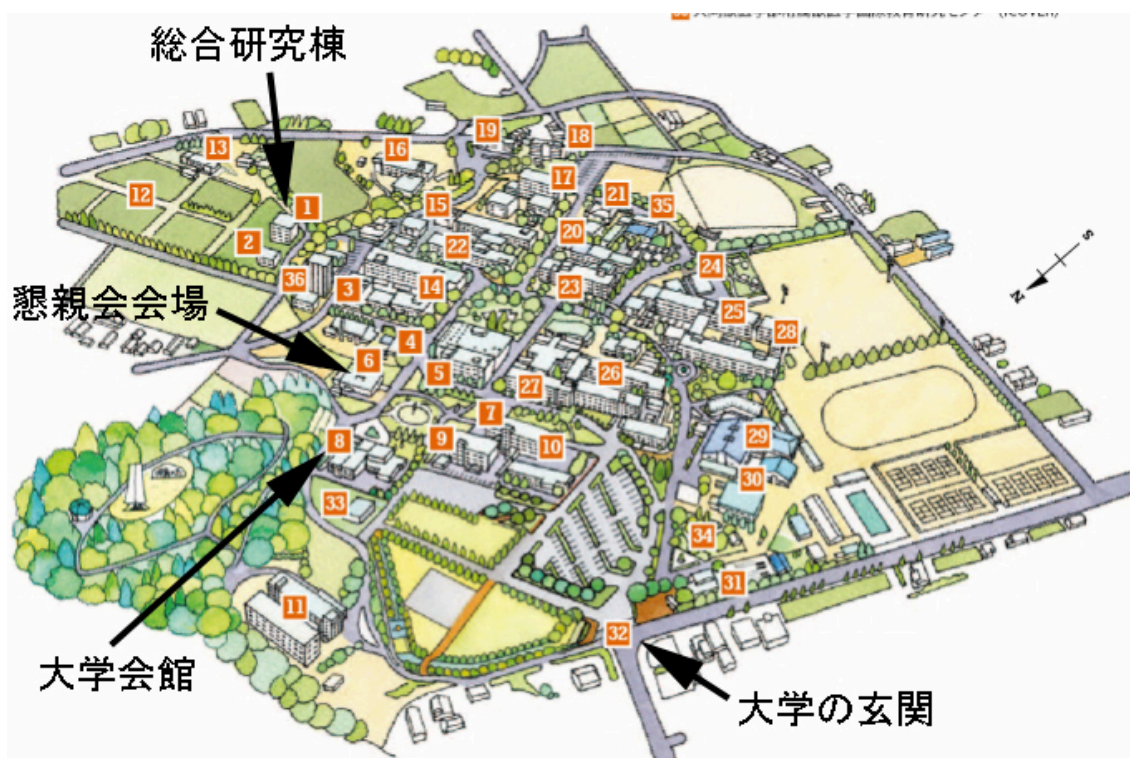


後援

山口大学，山口大学理学部，
山口観光コンベンション協会

会場案内

山口大学吉田キャンパス会場マップ



大会会場：大学会館

懇親会会場：きらら食堂

発表形式

[口頭発表]

一般演題の口頭発表時間は発表 12 分、質疑 3 分です。発表に用いるパソコンは発表者が持参して下さい。

[ポスター発表]

ポスターサイズは 横 90 cm x 縦 180 cm 以内でお願いします。

ポスター発表の時間までにポスター発表会場の所定の場所に各自掲示しておいてください。

21 日(日)にもポスター閲覧の時間を設けています。

[ショートプレゼンテーション]

昨年と同様、ポスター発表者のショートプレゼンテーションを行います。

ポスター番号順に 1 人 2 分以内でポスターの内容について簡潔に説明して下さい。発表者はスライド 1 枚のパワーポイントファイルを用意してください。

スライドにはポスター番号と演題、発表者名を記載してください。ファイル名をポスター番号にして事前に受付で USB でお渡ししてください。その場でコピーします。

ベストプレゼン賞について

学生の発表の中から優れた発表を投票により選出し、学会から表彰します。

候補となる演題には「ベストプレゼン」と示してあります。

一般参加者の方は投票をお願い致します。

10月21日(土)

受付 9:20~

開催挨拶 9:50-9:55 上田太郎 代表

学会代表と評議委員の選挙について 9:55-10:00 選挙管理委員

口頭発表

10:00-10:15

Collective cell migration of Dictyostelium without cAMP oscillations at the multicellular stages. (ベストプレゼン1)

○橋村秀典^{1,2}, 森本雄祐^{2,3}, 安井真人², 上田昌宏^{1,2,4}

1 大阪大学理学研究科、2 理化学研究所BDR、3 九州工業大学情報工学研究院生命情報工学研究系、4 大阪大学生命機能研究科

10:15-10:30

Self-organized ArfA activation directs PTEN to the plasma membrane for harnessing migration. (ベストプレゼン2)

○出川拓馬¹, 松岡里実², 上村陽一郎², 上田昌宏^{1,2,3}

1 大阪大学理学研究科、2 理化学研究所生命機能科学研究センター、3 大阪大学生命機能研究科

10:30-10:45

細胞運動・分裂時の細胞膜の動態制御機構 (ベストプレゼン3)

○田中真仁¹, 伊藤剛², 沖田圭丞¹, 祐村恵彦¹

1 山口大学大学院創成科学研究科ライフサイエンス系専攻、2 秋田大学大学院医学系研究科

休憩 10:45-11:00

11:00-11:15

二次代謝活性化による細胞性粘菌由来新規化合物の取得 (ベストプレゼン4)

○佐々木 瞳¹, Van Hai Nguyen¹, 大島 吉輝¹, 菊地 晴久¹

1 東北大院薬

11:15-11:30

CRISPR を用いた全遺伝子破壊コンストラクトの構築 (ベストプレゼン 5)

○渡邊淳 1, 関根僚也 1, 村本哲哉 1

1 東邦大学

11:30-11:45

強い基質接着条件で現れる扇形移動形態の解析 (ベストプレゼン 6)

○本田玄 1, 澤井哲 1, 2

1 東京大学大学院総合文化研究科、2 複雑系生命システム研究センター

昼食休憩 11:45-13:00

休憩に入る前に写真撮影の時間をいただきたいと思います。

ワークショップ

13:00-13:10

NBRP 細胞性粘菌事業とその利用

○上村陽一郎

理研生命機能科学研究センター

13:10-13:40

遺伝子機能解析法 ~相同組換えからゲノム編集まで~

○村本哲哉

東邦大学理学部生物学科

13:40-14:05

細胞性粘菌の遺伝子配列を用いた大腸菌におけるタンパク質発現の促進

○近藤興 1, 祐村恵彦 1

1 山口大学創成科学研究科

休憩 14:05-14:20

14:20-15:00

ポスター発表者によるショートプレゼンテーション

ポスター発表

15:00-16:30 (偶数: 15:00-15:45, 奇数: 15:45-16:30)

招待講演(異分野交流)

16:45-17:15

極小の微細藻類を用いた細胞の研究

三角修己

山口大学大学院創成科学研究科

17:15-17:45

カブトムシの幼虫の個体間相互作用

小島渉

山口大学大学院創成科学研究科

懇親会 18:00-20:00

きらら食堂

10月22日(日)

9:00-10:00 ポスター閲覧、撤去

10:00-10:15

カフェインにより誘導されるアラキドン酸依存性新規細胞死経路に関連する遺伝子の探索

○桑山秀一¹, 亀井優奈¹

¹ 筑波大学生命環境系

10:15-10:30

細胞性粘菌の移動体再構成における分化転換

○毛利蔵人¹, 田中稜大¹, 長野正道¹

¹ 立命館大学生命科学部生命情報学科

10:30-10:45

The Possible Role of Actin Cytoskeleton in STATc Regulation.

○荒木 剛¹, Jeffrey G. Williams², 齊藤 玉緒¹

¹ 上智大学理工学部、² School of Life Sciences, University of Dundee, United Kingdom

10:45-11:00

粘菌ソリトンについてコメント

○簗口友紀

東大院総合

11:00-11:15

細胞サイズ依存的な細胞極性動態

○中島昭彦^{1,2}, 水沼周子³, 藤森大平³, 石田元彦³, 澤井哲^{2,3}

¹ 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻広域システム科学系、² 複雑系生命システム研究センター、³ 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻相関基礎科学系

休憩 11:15-11:30

日本細胞性粘菌学会総会 11:30-12:30

閉会 12:30

ポスター発表リスト

ポスター1 (ベストプレゼン7)

D. caveatum の REMI 法開発

○大熊 康仁 1, 福澤 雅志 2,

1 岩手大学連合農学研究科、2 弘前大学農学生命科学部

ポスター2 (ベストプレゼン8)

基質に非接着な分裂細胞の表層流について

○荒瀬里美 1, 祐村恵彦 1

1 山口大学創成科学研究科

ポスター3

粘菌の接着極性による相対運動モデル

○松下勝義

大阪大学理学研究科

ポスター4 (ベストプレゼン9)

細胞性粘菌における Cytokinesis D のメカニズム解明

○田中優稀 1, 森本雄祐 2, 上田昌宏 3, 祐村恵彦 1

1 山口大学大学院創成科学研究科、2 九州工業大学大学院情報工学研究院、3 大阪大学大学院生命機能研究科

ポスター5 (ベストプレゼン10)

ダイナミン、DymA, DlpA, DlpB の細胞質分裂における役割について

○藤本甲子郎 1, 伊藤剛 2, 宮城島進也 3, 上田太郎 4, 祐村恵彦 1

1 山口大学大学院創成科学研究科、2 秋田大学大学院医学系研究科、3 国立遺伝学研究所細胞遺伝学系、4 早稲田大学先進理工学部

ポスター6

NBRP 細胞性粘菌の利用法

○上村陽一郎 1, 桑山秀一 2, 上田昌宏 1

1 理研生命機能科学研究センター、2 筑波大生命環境系

ポスター7 (ベストプレゼン 11)

prestalk cell subtype pstVA の増殖期における細胞特性

○平岡 陽花¹, 桑名 悟史², 福澤 雅志³, 上田 昌宏¹

¹ 大阪大学大学院生命機能研究科、² 岩手大学大学院連合農学研究科、³ 弘前大学農学生命科学部

ポスター8 (ベストプレゼン 12)

Regulation of actin and actin-related protein dynamics at wound site of Dictyostelium cells.

○Md. Shahabe Uddin Talukder¹, Shaela Pervin¹, Shigehiko Yumura¹
¹Yamaguchi University

ポスター9 (ベストプレゼン 13)

JmjC ドメインをもつタンパクが与える cAMP 伝達経路への影響

○熊倉 あこや¹, 菊地 亜紀¹, 村本 哲哉¹

¹ 東邦大学

ポスター10 (ベストプレゼン 14)

オフターゲット低減と変異検出の簡便化を目指した Cas9 Nickase の利用

○入来星衣¹, 伊藤美緒¹, 村本哲哉¹

¹ 東邦大学・理・生物

ポスター11 (ベストプレゼン 15)

Wound repair in dividing Dictyostelium cells.

○MD. Istiaq Obaidi Tanvir¹, Shigehiko Yumura¹

¹ 山口大学大学院創成科学研究科

ポスター12 (ベストプレゼン 16)

走化性における三量体 G タンパク質の動態

○神谷 要平¹, 宮永 之寛¹, 上田 昌宏^{1,2}

¹ 大阪大学大学院 生命機能研究科、² 理化学研究所 BDR

ポスター13

Dictyostelium purpureum における SteelyB 遺伝子破壊株の作製と解析

○成田 隆明 1, 齊藤 玉緒 1

1 上智大学理工学部

ポスター14 (ベストプレゼン 17)

細胞性粘菌の発生後期に発現するポリケタイド合成酵素遺伝子の機能解析

○酒井桃子 1, 齊藤玉緒 2

1 上智大学大学院理工学研究科, 2 上智大学理工学部

ポスター15 (ベストプレゼン 18)

ミオシンIIのレバーアーム長と、力学的圧迫によるブレブモード運動への移行効率の関係

○吉永 尚人 1, 上田 太郎 1

1 早稲田大学・物理

ポスター16 (ベストプレゼン 19)

細胞性粘菌における低濃度ラトランキュリンAの効果

○中野優輝 1, 祐村恵彦 1

1 山口大学創成科学研究科

ポスター17

二つの talin の特異的細胞内局在を決める F-actin への結合特性の違い

辻岡政経 1, ○上田太郎 2, 3, 岩楯好昭 4, Hitesh Patel⁵, 柴田桂太朗 2, 湯本天嗣 3, 米村重信 1

1 理化学研究所、2 産業技術総合研究所、3 早稲田大学、4 山口大学、5 エジンバラ大学

ポスター18

光遺伝学的操作による低分子量 GTPase の機能解析

○島田 奈央 1, 藤城 美奈 1, 入江 陽一 1, 澤井 哲 1

1 東京大学大学院総合文化研究科関連基礎科学系

ポスター19

Dictyostelium purpureum 新規野外単離株は餌としてロドバクターを摂食すると、飢餓後の形態形成が不能となりマイクロシスト化する

金坂夏野 1, 鈴木柊哉 1, ○阿部知顕 1, 前田靖男 2

1 石巻専修大・院、2 東北大学大学院

参加者リスト

| | | |
|--------|-------------------------------|----------|
| 長野正道 | 立命館大学生命科学部 | 教授 |
| 毛利 蔵人 | 立命館大学生命科学部 | 助教 |
| 松岡里実 | 理化学研究所生命機能科学研究センター | 研究員 |
| 上村 陽一郎 | 理化学研究所 生命機能科学研究センター | 研究員 |
| 菊地 晴久 | 東北大学大学院薬学研究科 | 准教授 |
| 村本哲哉 | 東邦大学 | 講師 |
| 佐々木 瞳 | 東北大学大学院薬学研究科 | 修士2年 |
| 渡邊淳 | 東邦大学大学院理学研究科生物学専攻分子発生生物学研究室 | 修士2年 |
| 熊倉あこや | 東邦大学大学院理学研究科生物学専攻分子発生生物学研究 | 修士1年 |
| 入来 星衣 | 東邦大学理学部生物学科 | 4年 |
| 澤井哲 | 東京大学 | 教授 |
| 中島昭彦 | 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻広域システム科学系 | 助教 |
| 簗口 友紀 | 東京大学 大学院総合文化研究科 | 助教 |
| 島田 奈央 | 東京大学大学院総合文化研究科 | 助教 |
| 本田玄 | 東京大学 | 博士後期課程2年 |
| 桑山 秀一 | 筑波大学生命環境系 | 准教授 |
| 松下勝義 | 阪大理 | 特任助教 |
| 橋村秀典 | 大阪大学理学研究科 | 博士後期課程4年 |
| 出川拓馬 | 大阪大学大学院 理学研究科 | 博士後期課程 |

| | | |
|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 神谷 要平 | 大阪大学大学院生命機能研究科一分子生物学研究室 | M2 |
| 平岡 陽花 | 大阪大学 | D5/D5 |
| 上田太郎 | 早稲田大学先進理工学部物理学科 | 教授 |
| 吉永尚人 | 早稲田大学・物理 | 修士1年 |
| 阿部知顕 | 石巻専修大学理工学部生物科学科 | 教授 |
| 齊藤玉緒 | 上智大学理工学部 | 教授 |
| 荒木 剛 | 上智大学 理工学部 物質生命理工学科 | 特任助教 |
| 酒井桃子 | 上智大学大学院理工学研究科 | 修士2年 |
| 成田 隆明 | 上智大学 理工学部 | PD |
| 森本 雄祐 | 九州工業大学 大学院情報工学研究院 | 助教 |
| 大熊康仁 | 岩手大学連合農学研究科 | 博士課程1年生 |
| 中島永二 | 三菱ケミカル株式会社 | 主任研究員 |
| 祐村 恵彦 | 山口大学理学部 | 教授 |
| 三角修己 | 山口大学大学院創成科学研究科 | 准教授 |
| 小島渉 | 山口大学大学院創成科学研究科 | 助教 |
| 近藤興 | 山口大学・創成科学研究科 | 日本学術振興会特別研究員 PD |
| 藤本甲子郎 | 山口大学大学院創成科学研究科 | 研究生 |
| 沖田圭丞 | 山口大学 | D3 |
| 田中 真仁 | 山口大学大学院創成科学研究科 | D2 |
| Md. Shahabe Uddin Talukder Yamaguchi University Doctoral Course Student | | |
| MD. Istiaq Obaidi Tanvir 山口大学大学院創成科学研究科 博士後期課程1年 | | |
| 荒瀬里美 | 山口大学大学院創成科学研究科 | 修士2年 |
| 門田朋樹 | 山口大学大学院 創成科学研究科 | 地球圏生命物質科学専攻 博士前期課程2年 |
| 田中優稀 | 山口大学大学院 創成科学研究科 | 博士前期課程2年 |
| 中藤 司 | 山口大学 理学部 生物・化学科 | 生物学コース 4年 |
| 米田風夏 | 山口大学理学部 | 4年 |
| 中野優輝 | 山口大学 創成科学研究科 | 博士前期課程 |
| 前田靖男 | | |